

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院、昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

難治性夜尿症における神経発達症の関連
1. 研究の対象および研究対象期間 2017年2月1日から2023年8月31日に昭和大学横浜市北部病院、昭和大学藤が丘病院を通院した、夜尿症の患者さん
2. 研究目的・方法 夜尿症と神経発達症(いわゆる発達障害)との関連が指摘されています。 しかし、難治性夜尿症(治療開始から6か月を超えて治療の反応が全くない、なかなか治らない夜尿症)では、神経発達症がより関連しているかどうかの報告はありません。本研究は難治性夜尿症と神経発達症の関連をあきらかにすることを目的として実施します。方法として、難治性夜尿症の方が神経発達症を合併しているかどうかを、カルテの情報から収集します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2029年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、出生歴、発達歴、既往歴、家族歴、現病歴、併用薬、治療歴)および臨床検査項目(血液、生化学、尿検査、X線、超音波検査)
5. 外部への試料・情報の提供 北部病院から藤が丘病院の電子カルテをリモート接続し診療記録を閲覧する
6. 研究組織 ・研究責任者 研究機関名：昭和大学横浜市北部病院こどもセンター 氏名：渡邊佳孝

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

所属：昭和大学横浜市北部病院こどもセンター 氏名：渡邊 佳孝

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7473